SONY 3-224-492-**12**(1)

FM Stereo/AM PLL Synthesized Radio

取扱説明書
Operating Instructions
使用说明书 (背面)
사용설명서 (뒷면)

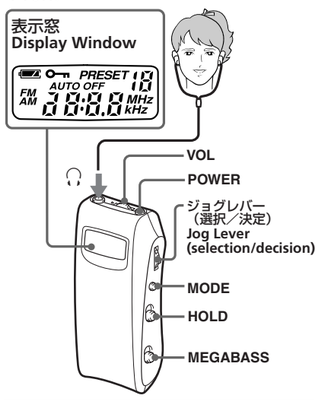
WALKMAN
FM/AM WALKMAN
SRF-M95

Printed on 100% recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.

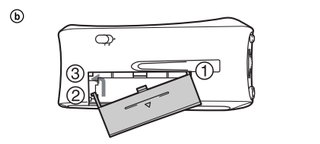
© 2000 Sony Corporation Printed in China

http://www.sony.net/

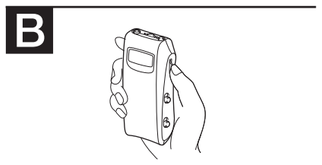
表面
Front



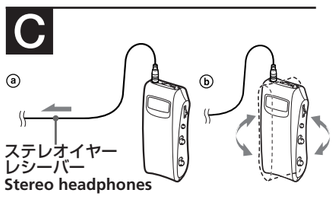
A



B



C



日本語

⚠警告 **お買い上げいただきありがとうございます。**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください

主な特長

- 安定した受信のできる、PLLシンセサイザー採用のFM/AMラジオ
- FM15局、AM5局で20局のプリセットが可能
- 片手で簡単操作のジョグレバー搭載
- MEGA BASS回路採用で迫力のある重低音
- 自動的に電源が切れるパワーオートオフ機能（30/60/90/120分/解除の設定が可能）
- 便利なクリップ付き

AM放送の周波数ステップ（間隔）について
このラジオは、工場出荷時、AMの周波数間隔が9 kHzまたは10 kHzに設定されています。お使いになるときは、その国の周波数ステップに合わせてください（「海外でAM放送を聞く」参照）。

乾電池を入れる（図A-ⓑ）

1 電池入れのふたを開け、単4形乾電池1本を⊕と⊖の向きを正しく入れる。
初めて乾電池を入れたときは、「0：00」が点滅します。時計を合わせると点滅は止まります。

2 ふたを閉める。

乾電池の持続時間 (JEITA*)

	FM	AM
ソニー単4形(LR03)アルカリ乾電池	約40時間	約54時間
ソニー単4形(R03)マンガン乾電池	約18時間	約26時間

*JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

ご使用中、電池の残量を表示窓でお知らせします。

残量表示

残量は充分です。
↓
残量が少なくなってきました。
↓
電池が消耗しています。乾電池を新しいものと交換してください。電池交換後、POWERボタンを押すと、残量表示は「 」に変わります。
電池の残量がなくなると、「ピーッ」と鳴り、電源が切れます。

ご注意
交換するときは、10分以内に入れ換えてください。10分以上経過すると、現在時刻やプリセット選局で記憶させた放送局が消えてしまいます。そのときはもう一度設定し直してください。

パワーオートオフ機能について
ラジオの電源の消し忘れによる乾電池のむだな消耗を防ぐため、90分たつと自動的に電源が切れるようになっています。電源が切れるまでの時間は変更できます。

電池入れのふたがはずれたときは（図A-ⓑ）
電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、下図の番号に従って取り付けてください。
① ふたの右のツメを穴に差し込み、
② 左のツメをふたが収まる部分の左側に引っ掛ける。
③ そのまま左のツメを穴に向けて滑らせる。

MODEボタンのはたらき

電源を入れているとき：
選局モードの切り換え
マニュアル時、「PRESET」表示なし
プリセット時、「PRESET」と番号表示あり

プリセット選局で受信中：
記憶させた局の削除

電源を切っているとき：
パワーオートオフの設定変更

ジョグレバーの使いかた

ジョグレバー中央の凸部を「上下に動かす／動かしたままにする／押す／押しつづける」、以上4種類の操作があります。

上下に動かす／動かしたままにする（図B-ⓐ）
指を離すと、凸部は元の位置に戻ります。

押す／押しつづける（図B-ⓑ）
凸部が中央にあるときのみ、押すことができます。

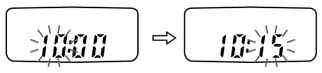
時計を合わせる

時計は24時間表示です。

1 POWERボタンを押して、電源を切る。

2 ジョグレバーを2秒以上、時計の表示の「0」が点滅をはじめるまで押しつづける。

3 ジョグレバーを上下に動かして時を合わせ、ジョグレバーを押す。
ジョグレバーを動かしたままにすると、数字が早送りされます。
0:00＝真夜中、12:00＝正午。



4 ジョグレバーを上下に動かす、または動かしたままにして分を合わせ、ジョグレバーを押す。
表示窓の「：」が点滅を始め、時計が動き出します。
分を合わせたあと、時報（117番など）と同時にジョグレバーを押すと、より正確な時刻が設定できます。
設定を途中でやめたいときは、MODEボタンを押します。

ご注意
時計合わせをはじめてから、約60秒以上操作を行わないと、自動的に設定に入る前の状態に戻ります。

電源が切れるまでの時間を設定／解除する —パワーオートオフ機能

自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。お買い上げ時は、「90分」に設定されています。

1 POWERボタンを押して、電源を切る。

2 MODEボタンを2秒以上、「AUTO OFF」と時間が点滅表示されるまで押しつづける。

3 ジョグレバーを上下に動かして設定したい時間を選び、ジョグレバーを押す。
ジョグレバーを動かすと設定時間が次のように変わります。
90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60
パワーオートオフ機能を解除したいときは「OFF」を選びます。「AUTO OFF」の表示が消えます。

誤操作を防ぐ—ホールド機能

HOLDスイッチを矢印の方向に動かし、表示窓に「 」を点灯させます。すべてのボタン操作を受け付けなくなります。
不用意に電源が入ったり、受信局が切り換わるなどの誤操作を防ぐことができます。

海外でAM放送を聞く

受信する周波数ステップ（間隔）を、お使いになる国に合わせて切り換える必要があります。
工場出荷時、このラジオは9 kHzまたは10 kHzに設定されています。

地域	周波数ステップ
北米・南米の国・地域	10 kHz
その他の国・地域	9 kHz

ご注意
周波数ステップを切り換えると、プリセット番号に記憶しておいた放送局が消えます。時計表示は切り換えても変わりません。

1 POWERボタンを押して、電源を切る。

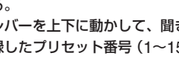
2 ジョグレバーを上または下に動かしたまま、POWERボタンを約5秒以上押したままにする。
「ピピッ」という音がして、周波数ステップが切り換わります。表示窓に「10kHz」または「9kHz」の表示が3秒間点滅します。
元の周波数ステップに戻すには、手順2をもう一度行って下さい。

周波数を選んで聞く —マニュアル選局

1 ∩ 端子にステレオイヤーレシーバーをつなぐ。

2 POWERボタンを押して、電源を入れる。
表示窓に「 」が表示されている場合は、HOLDスイッチを動かしてホールド機能を解除してください。

3 MODEボタンを押して、「PRESET」表示を消す。
マニュアル選局時は「PRESET」表示なしです。



4 ジョグレバーを押して、バンドを選ぶ。

5 ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい放送局に合わせる。
ジョグレバーを1回動かすごとに周波数が変わります（FMでは0.05 MHz*、AMでは9 kHzまたは10 kHzずつ）。
ジョグレバーを動かしたままにすると、周波数が早送りされます。
放送局の周波数が合うと、放送が聞こえます。
* 周波数は0.1 MHz単位で表示されます。（例：88.00 MHz と88.05 MHzは「88.0 MHz」と表示されます。）

6 VOLつまみを回して、音量を調節する。

受信状態を良くする

FM放送の場合（図C-ⓐ）
ステレオイヤーレシーバーのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

AM放送の場合（図C-ⓑ）
AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

FMステレオ放送を聞くときは
FMステレオ放送を聞くときは本体裏面のFMスイッチをSTEREOにしておきます。雑音が気になるときはMONO（モノラル）にすると聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。

低音を強調する
MEGABASS（低音増強）スイッチをONにします。
低音を強調しないときにはOFFにします。音がひずんだように聞こえる場合はOFFにします。

いつも聞く放送局を記憶させて聞く —プリセット選局

FM15局、AM5局まで登録すること（プリセット）ができます。プリセットをしておくと、プリセット番号（1～15）を選ぶだけで、受信できます。
工場出荷時は、すべてのプリセット番号に登録がされています。不要な放送局は削除するか、放送局を登録し直してお使いください。

放送局を登録／変更する

1 「周波数を選んで聞く」の手順1から6を行い、登録したい放送局を受信する。

2 ジョグレバーを「ピピッ」と音がするまで押しつづける。
すべてのプリセット番号に放送局が登録されているときは（工場出荷時はこの状態）、「1」が点滅し、同時に「PRESET」が表示されます。
放送局が登録されていない番号があるときは、その番号のみが点滅し、「PRESET」は表示されません。
操作をせずにいると、約１分後に点滅が止まり、手順２を行う前の状態に戻ります。

3 ジョグレバーを上下に動かして登録したいプリセット番号（1～15）を選び、ジョグレバーを押す。
放送局が登録されている（「PRESET」が一緒に表示される）番号を選んでジョグレバーを押すと、登録されていた放送局は消え、受信している放送局が登録されます。
例）FMのプリセット番号「１」に90.0MHzを登録したときの表示。番号の点滅が止まります。

登録した局を聞く

1 電源を入れる。
表示窓に「 」が表示されている場合は、ホールド機能を解除してください。

2 MODEボタンを押して、「PRESET」を表示させる。

3 ジョグレバーを上下に動かして、聞きたい局を登録したプリセット番号（1～15）を選ぶ。
放送局を登録したプリセット番号のみ表示されます。

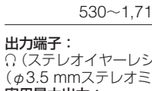
4 VOLつまみを回して、音量を調節する。

登録した局を削除する

1 「記憶させた局を聞く」の手順2までを行う。

2 ジョグレバーを上下に動かして、削除したい放送局を登録したプリセット番号を選ぶ。

3 MODEボタンを3秒以上、「PRESET」、「dEL」とプリセット番号が点滅するまで押しつづける。



4 点滅中にジョグレバーを押す。
登録が削除され、そのプリセット番号は空になります。受信中の放送局は、1つ前のプリセット番号（入っていなければ、さらに前）に登録されている局に変わります。

使用上のご注意

取り扱いについて
- 次のような場所に置かないでください。
一温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
一風呂場など湿気の多い所。
一窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本体の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくためにステレオイヤーレシーバーのプラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- ステレオイヤーレシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤーレシーバー(両耳用)で聞くときのご注意
付属のステレオイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス (ソニーワールドモデルお買い上げのお客様へ)

保証書
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より、日本国内では1年間、海外では90日間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービス
調子が悪いときは この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは お買い上げ店、または海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

主な仕様

時計表示　24時間表示

周波数範囲

バンド	周波数範囲	周波数ステップ
FM	76～108 MHz	0.05 MHz
AM	531～1,710 kHz	9 kHz
	530～1,710 kHz	10 kHz

出力端子：
∩（ステレオイヤーレシーバー）端子
（φ3.5 mmステレオミニジャック）1個
実用最大出力：
2.5 mW + 2.5 mW (JEITA*)
電源：
DC 1.5 V、単4形乾電池1個
パワーオートオフ機能：
約30分、60分、90分、120分、解除の5段階
最大外形寸法：
約39×83.8×20.4 mm（突起部含む）
（幅/高さ/奥行）(JEITA)
質量：
約57.5 g
（乾電池、ステレオイヤーレシーバー含む）

*JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

付属品
ステレオイヤーレシーバー（1）
ソニー単4形(R03)乾電池（1）
取扱説明書（1）
保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商品の修理、お取扱い方法、お買い物相談などの問い合わせ
● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/
お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ……0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX……0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。
ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

English

Features

- FM/AM radio with PLL (Phase Locked Loop) synthesizer enabling stable reception.
- A total of 20 channels can be preset, 15 FM channels and 5 AM channels.
- Jog lever allows simple one-hand operation.
- Powerful Bass sound provided by MEGA BASS circuit.
- Auto Power Off Function switches the radio off automatically. (Can be set to go off after 30, 60, 90, 120 minutes or off.)
- Handy clip attached.

Notes on AM channel step
The AM channel step differs depending on the area. See "Changing AM Channel Step".

Installing the Battery (See Fig. A-ⓑ)

1 Open the battery compartment lid and install one battery.
When a battery is first installed, "0:00" flashes in the display. Once the current time is set, the flashing stops.

2 Close the lid.

Battery Life (Approx. hours)

When using	FM	AM
Sony alkaline LR03 (size AAA)	40	54
Sony R03 (size AAA)	18	26

You can check the remaining battery power in the display.

The indicators are as follows:

Indicator

Full strength
↓
Weakening
↓
Exhausted. Replace with a new battery. When you press **POWER** after installing the new battery, the indicator changes to " ". When the battery becomes exhausted, the unit will give a long beep and then turn off.

Note
Do not take more than 10 minutes to replace the battery, otherwise, your clock setting and preset stations will be deleted from the memory. Should that happen, reset the functions again.

Notes on Battery
- Insert the battery with correct polarity.
- The battery can not be charged.
- Remove the battery when the unit is not to be used for a long time.
- Should any battery leakage occur, wipe the battery case well and install a new battery.

Auto Power Off function
To prevent the battery from being exhausted by the radio being unintentionally left on, you can use the Auto Power Off function to automatically turn off the radio after 90 minutes. (You can change the time setting.)

If the battery compartment lid comes off (see Fig. A-ⓑ)
The battery compartment lid is designed to come off when opened with excessive force. To put it back on, see the illustration.

① Insert the right hook of the lid into the right hole in the unit.
② Hang the left hook on the left upper part of the compartment.
③ Slide the left hook toward the left hole in the unit.

MODE Settings

When power is on:
Changes the tuning mode
"**PRESET**"is not displayed in manual tuning
"**PRESET**"and number are displayed in preset tuning
During reception with preset channel:
Deletes preset channel
When power is off:
Changes Auto Off setting

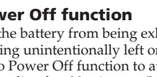
Using the Jog Lever

To operate the jog lever, slide it up or down, keep sliding it, press it, or hold it down.
Slide up or down/keep sliding (see Fig. B-ⓐ):
When you remove your finger, the convex part will return to the central position.
Press/hold down (see Fig. B-ⓑ):
You can press the jog lever only when the convex part is at the central position.

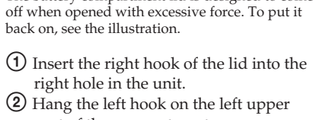
Setting the Clock

The time display of this clock is a 24-hour system.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 Press and hold down the jog lever for more than 2 seconds until "0"starts flashing.



3 Slide or keep sliding the jog lever up or down to adjust the hour and press the jog lever.
If you keep sliding the jog lever up or down, the number changes rapidly.
0:00=midnight, 12:00=noon.



4 Slide the jog lever up or down to adjust the minutes and press the jog lever.
":" starts flashing and the clock starts operating.
To set the current time exactly to the second, adjust the minute and then press the jog lever in time with a time signal (such as the telephone time signal).
To cancel the setting, press **MODE**.

Note
Once you start setting the clock, you must perform each step within 60 seconds, or the clock setting mode will be cancelled.

Switching Off the Radio Automatically — Auto Power Off Function

You can use the Auto Power Off function so that the radio turns off automatically after a set time. The factory setting is 90 minutes.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 Press and hold down **MODE** for more than 2 seconds until "**AUTO OFF** " and the time start flashing in the display window.

3 Slide the jog lever up or down to select the desired time, and then press the jog lever.
Each time you slide the jog lever, the time changes as follows:
90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60
To cancel the Auto Power Off function, select "OFF" in step 3. "AUTO OFF" disappears from the display.

Preventing Accidental Operation — HOLD Function

When you slide **HOLD** in the direction of the arrow, " " appears in the display. All the other buttons on the radio will become inoperative. This function prevents the radio from being unintentionally turned on, or the radio frequency from being accidentally changed.

Changing AM Channel Step

The AM channel step differs depending on areas. The channel step of this unit is factory-set to 9 kHz or 10 kHz. Change the settings as shown below to be able to listen to the radio.

When using in	Channel step
North and South American countries/Regions	10 kHz
Other countries/Regions	9 kHz

Note
When the AM channel step is changed, the clock time will be kept but the preset stations will be deleted.

1 Press **POWER** to turn off the power.
2 While sliding the jog lever up or down, hold down **POWER** for more than 5 seconds.
You will hear the confirmation beep and the channel step will change. "10kHz" or "9kHz" will flash for 3 seconds in the display window.
To change the channel step again, repeat step 2.

Operating the Radio — Manual Tuning

1 Connect the headphones cord to the ∩ jack.
2 Press **POWER** to turn on the power.
If " " is in the display, slide **HOLD** to turn off the HOLD function.
3 Press **MODE** to delete "PRESET" in the display window.
"PRESET" does not appear in manual tuning.

4 Press the jog lever to select the band.
5 Slide or keep sliding the jog lever up or down to select the desired frequency.
One slide of the jog lever changes the frequency by 0.05 MHz * for FM and 9 kHz (or 10 kHz as determined by your AM channel step settings) for AM. If you keep sliding the jog lever up or down, the frequency changes rapidly.
When the frequency matches the broadcast frequency, the broadcast will be received.
* The frequency display is raised or lowered by a step of 0.1 MHz. (Example: The 88.00 MHz and 88.05 MHz frequencies are both displayed as "88.0 MHz".)
6 Adjust the volume with **VOL**.
To turn off the radio, press **POWER**.

Improving Reception

FM (See Fig. C-ⓐ)
The headphones cord serves as the antenna, so extend it as long as possible.

AM (See Fig. C-ⓑ)
An AM antenna is built into the unit. Rotate the unit horizontally until you get the best reception.

To improve stereo program reception
When listening to stereo program, you should normally set the **FM** switch (at the rear of the unit) to **STEREO**. If stereo program is too weak or noisy, set the **FM** switch to **MONO**. (When the switch is set to **MONO**, the sound will become monaural.)

To obtain Powerful Bass Sound
Switch **MEGABASS** to **ON**.
To reduce bass tone, turn the bass switch **OFF**. If the sound is distorted, turn **MEGABASS OFF**.

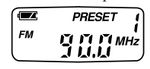
Presetting your Favorite Stations — Preset Tuning

You can preset up to 15 FM stations and 5 AM stations. To access the stations, simply select the corresponding preset numbers (1-15).
All the preset numbers are preset to certain stations at the factory. To preset your favorite stations, delete the preset numbers you do not need or change the stations you wish to preset.

Presetting or Changing a Station

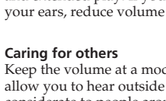
1 Follow steps 1 to 6 in "Operating the Radio", and manually tune in to the station you wish to preset.
2 Hold down the jog lever until you can hear the confirmation beep.
When all the preset numbers are set to certain stations (factory-set), "1" flashes and "PRESET" appears.
When the unit has an available preset number, only the number flashes and "PRESET" does not appear.
If you do not carry out any further steps, the unit stops flashing after about one minute.
The display before step 2 is restored.

3 Slide the jog lever up or down to select the number you wish to preset and press it.
After selecting the preset number (displayed with "PRESET") set to the radio station, pressing the jog lever deletes the preset stations and presets the station being received.
Example: Display window when you preset 90.0MHz on FM as the position 1.



Tuning in to a Preset Station
1 Press **POWER** to turn on the power.
If " " is in the display, slide **HOLD** to turn off the HOLD function.
2 Press **MODE** to show "PRESET" in the display window.
3 Slide the jog lever up or down to select the desired preset number (1-15).
Only the preset numbers set to certain stations are displayed.
4 Adjust the volume with **VOL**.

Deleting a Preset Station
1 Follow steps 1 and 2 in "Tuning in to a Preset Station".
2 Slide the jog lever up or down to select the preset number to be deleted.
3 Hold down **MODE** for more than 3 seconds until "PRESET", "dEL" and the preset number flash.



4 While the letters and the number are flashing, press the jog lever.
Pressing the jog lever deletes the station set to the preset number and the unit starts receiving the station set to the preset number just before it (or, if that preset number is not set to any station, to the preset number before that again).

Precautions

- Operate the unit only on 1.5 V DC with one R03 (size AAA) battery.
- The nameplate indicating operating voltage, etc. is located on the rear exterior.
- Avoid exposure to temperature extremes, direct sunlight, moisture, sand, dust or mechanical shock. Never leave in a car parked in the sun.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the battery, and have the unit checked by a qualified personnel before operating it any further.
- In vehicles or buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.
- To clean the casing, use a soft cloth dampened with a mild detergent solution.
- This product is not designed to splash resistant, so you should take care to use the unit when raining, snowing or in a water-splash place.

Notes on Headphones

Road safety
Do not use headphones while driving, cycling, or operating any motorized vehicle. It may create a traffic hazard and is illegal in many areas. It can also be potentially dangerous to play your headphones at high volume while walking, especially at pedestrian crossings. You should exercise extreme caution or discontinue use in potentially hazardous situations.

Preventing hearing damage
Avoid using headphones at high volume. Hearing experts advise against continuous, loud and extended play. If you experience a ringing in your ears, reduce volume or discontinue use.

Caring for others
Keep the volume at a moderate level. This will allow you to hear outside sounds and to be considerate to people around you.

Warning
If there is lightning when you are using the unit, take off the headphones immediately.

If you have any questions or problems concerning your unit, please consult your nearest Sony dealer.

Specifications

Time display: 24-hour system
Frequency range:

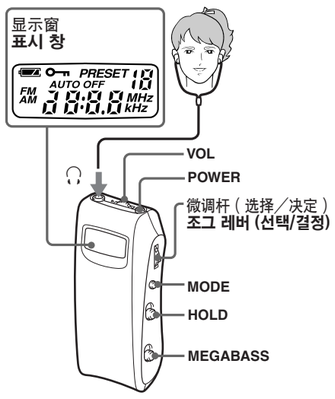
Band	Frequency range	Channel step
FM	76 - 108 MHz	0.05 MHz
AM	531 - 1 710 kHz	9 kHz
	530 - 1 710 kHz	10 kHz

Output:
∩ (headphones) jack
(ø3.5 mm, stereo minijack)
Power output:
2.5 mW + 2.5 mW (at 10 % harmonic distortion)
Power requirements:
1.5 V DC, one R03 (size AAA) battery
Auto Power off function:
Approx. 30 minutes, 60 minutes, 90minutes, 120 minutes, and off
Dimensions:
Approx. 39 x 83.8 x 20.4 mm (w/h/d)
(Approx. 1 9/16 x 3 3/8 x 13/16 inches)
incl. projecting parts and controls
Mass:
Approx. 57.5 g (2 oz.)
incl. battery and the headphones

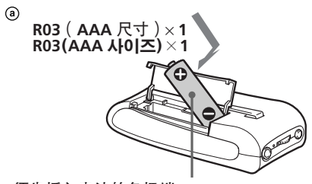
Accessories supplied
Stereo headphones (1)
Sony R03(size AAA) battery (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

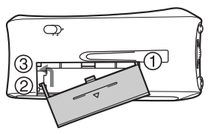
正面
앞면



A

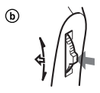


须先插入电池的负极端。
먼저 배터리의 ⊖ 쪽을 넣으십시오.



B

上下拨动／持续拨动
밀기/계속 밀기



按压／按住
누르기/계속 누르기

C

立体声耳机
스테레오 헤드폰

中　文

特点

- 带 PLL（锁相环路）合成器的 FM/AM 收音机可保持收音稳定。
- 可预设多达 20 个频道：15 个 FM 频道和 5 个 AM 频道。
- 微调杆使得单手操作方便自如。
- MEGA BASS 电路提供强劲的低音效果。
- 电源自动切断功能自动切断收音机的电源。（可设为 30、60、90 或 120 分钟后切断）
- 带有便利夹。

AM 频道步进须知

AM 频道步进视地区而异。请参见“改变 AM 频道步进”一节。

装电池（见图 A-ⓐ）

1 打开电池舱盖，装入一节电池。
当第一次装入电池时，“0:00”会在显示窗上闪烁。一经设定现在的时间后，该字样即停止闪烁。

2 关闭电池舱盖。

电池寿命（近似小时）

电池型号	FM	AM
Sony 碱性 LR03（AAA 尺寸）	40	54
Sony R03（AAA 尺寸）	18	26

您可以在显示窗上查看电池剩余电力。
该指示如下：

指示

电力充足
↓
电力微弱
↓
电力耗尽。换上新电池。装入新电池后按 **POWER** 键时，该指示变为“ ”。
电力即将耗尽时，本机会发出长哔音，然后切断电源。

注

更换电池的过程请勿超过 10 分钟，否则时钟设定和预设电台将从存储器中被删除。
若遇此情况，请重新设定功能。

电池须知

- 按正确的极性方向装入电池。
- 不能对此电池充电。
- 长时间不使用本机时，请取下电池。
- 如果出现电池漏液的现象，请擦净电池舱中的残液并装入新电池。

电源自动切断功能

为了防止收音机被无意放置时消耗电力，您可以使用电源自动切断功能，在 90 分钟后自动切断收音机的电源。（您可以改变该时间设定）

如果电池舱盖被卸下（参见图 A-ⓑ）

若打开电池舱盖时过分用力，舱盖会脱落，请按照图示的方法将电池舱盖装回原位。

①将舱盖的右侧爪钩插入本机的右侧孔。
②将其左侧爪钩悬挂在电池舱的左上部。
③将左侧爪钩推入本机上的左侧孔。

模式设定

电源接通时：
改变调谐模式
在手动调谐时不显示“**PRESET**”
在预设调谐时显示“**PRESET**”和数字

在用预设频道接收中：
删除预设频道

电源切断时：
改变电源自动切断设定

使用微调杆

要使用微调杆时，可将其向上或向下拨动，持续拨动，按压或者按住。

向上或向下拨动/持续拨动（参见图 B-ⓐ）：
松开手指时，凸起部分将恢复中心位置。

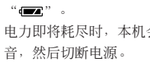
按压/按住（参见图 B-ⓑ）：
仅在凸起部分处于中心位置时，才可按微调杆。

设定时钟

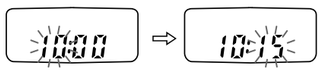
本时钟的时间显示为 24 小时制。

1 按 **POWER** 键关闭电源。

2 按住微调杆 2 秒钟以上，直至“0”开始闪烁。



3 向上或向下拨动或持续拨动微调杆，调节小时并按微调杆。
若持续向上或向下拨动微调杆，数字会快速改变。
0:00＝午夜，12:00＝正午



4 向上或向下拨动微调杆，调节分钟并按微调杆。
“:”开始闪烁，时钟走动。
要将现在的时间准确地设定为秒钟时，调节分钟后在听到报时（如电话报时）时按微调杆。
要取消设定时，请按 **MODE** 键。

注

一经开始设定时钟，每个步骤的操作必须在 60 秒钟之内完成，否则时钟设定模式会被取消。

自动切断收音机的电源
－电源自动切断功能

您可以利用电源自动切断功能，在设定时间到来后自动切断收音机的电源。
工厂设定为 90 分钟。

1 按 **POWER** 键切断收音机的电源。

2 按住 **MODE** 键 2 秒钟以上，直至“**AUTO OFF**”和时间在显示窗上开始闪烁。

3 向上或向下拨动微调杆选择所需的时间，然后按微调杆。
每次拨动微调杆，时间改变如下：
90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60

要取消电源自动切断功能时，在步骤 3 选择“OFF”。“AUTO OFF”便会从显示窗上消失。

防止错误操作－锁定功能

按箭头方向拨动 **HOLD** 开关时，“ ”出现在显示窗上。本机上的其他所有键均会失效。
此功能可防止本机被无意地打开，或广播频率被无意地改变。

改变 AM 频道步进

AM 频道步进根据地区而不同。
本机的频道步进的工厂设定为 9 kHz 或 10 kHz。请按照以下说明改变设定以能收听广播。

使用地区	频道步进
美洲国家/地区	10 kHz
其他国家/地区	9 kHz

注

改变 AM 频道步进时，时钟时间被保持，但预设电台被删除。

1 按 **POWER** 键切断电源。

2 在向上或向下拨动微调杆的同时，按住 **POWER** 键 5 秒钟以上。
您将听到确认用哔音，频道步进被改变。“10kHz”或“9kHz”将在显示窗上闪烁 3 秒钟。
要再次改变频道步进时，请重复步骤 2。

使用收音机
－手动调谐

1 将耳机导线连接至 ∩ 插孔。

2 按 **POWER** 键接通电源。
若“ ”出现在显示窗上，请拨动 **HOLD** 开关取消锁定功能。

3 按 **MODE** 键删除显示窗上的“PRESET”。
“PRESET”不会出现在手动调谐时。

4 按微调杆选择波段。

5 向上或向下拨动或持续拨动微调杆，选择所需的频率。
每拨动一次微调杆，可改变 FM 频率 0.05 MHz* 或 AM 频率 9 kHz（当 AM 频道步进设定被确定为 10 kHz 时）。若持续向上或向下拨动微调杆，频率会快速改变。
当该频率适合广播频率时，便会接收该广播。
* 频率显示以 0.1 MHz 的步进升高或降低。（例如：频率 88.00 MHz 和 88.05 MHz 均显示为“88.0 MHz”。）

6 用 **VOL** 控制旋钮调节音量。
要切断收音机的电源时，请按 **POWER** 键。

改善接收效果

FM（参见图 C-ⓐ）
耳机导线用作天线，因此请尽量将其延长。

AM（参见图 C-ⓑ）
本机内置 AM 天线。水平转动本机直至获得最佳的接收效果。

要改善立体声节目的接收效果时

收听立体声节目时，通常须将 **FM** 开关（位于本机背面）设定于 **STEREO** 位置。若立体声节目的信号非常微弱或有噪音，则请将 **FM** 开关设定于 **MONO** 位置。（当此开关设定于 **MONO** 位置时，声音将变为单声道。

要获得重低音时

将 **MEGABASS** 设为 **ON**。
要减少低音时，请将低音开关设为 **OFF**。若声音失真，则请将 **MEGABASS** 设为 **OFF**。

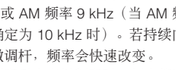
预设自己喜爱的电台
－预设调谐

您可以预设多达 15 个 FM 电台和 5 个 AM 电台。要调入该电台时，只需按相应的预设键即可（1-15）。
本机出厂时，所有预设号码均被预设于某些电台。要预设自己喜爱的电台时，请删除不需要的预设号码或改变您想要预设的电台。

预设或改变电台

1 执行“使用收音机”一节中的步骤 1 至步骤 6 的操作，并手动调入您想要预设的电台。

2 按住微调杆直至听到确认用的哔音。
所有预设号码均被设定于某些电台（出厂设定）时，“1”闪烁并且“PRESET”出现。
当本机有一个空置的预设号码时，仅该号码闪烁，“PRESET”不出现。
若不执行其他步骤的操作，本机将大约 1 分钟后停止闪烁，并恢复步骤 2 之前的显示。



3 向上或向下拨动微调杆，选择想要预设的号码并按下该键。
选择设定于广播电台的预设号码（以“PRESET”显示）后，按微调杆删除预设电台并预设正在接收的电台。
例如：将 FM 的 90.0MHz 预设为位置 1 时的显示窗。

调入预设的电台

1 按 **POWER** 键接通电源。
若“ ”出现在显示窗上，则请拨动 **HOLD** 开关取消锁定功能。

2 按 **MODE** 键，在显示窗上显示“PRESET”。

3 向上或向下拨动微调杆，选择所需的预设号码（1-15）。
仅显示出设定于某些电台的预设号码。

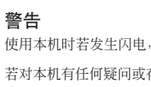
4 用 **VOL** 控制旋钮调节音量。

删除预设电台

1 请执行“调入预设电台”一节中的步骤 1 和步骤 2。

2 向上或向下拨动微调杆，选择要删除的预设号码。

3 按住 **MODE** 键 3 秒钟以上，直至“PRESET”、“dEL”和预设号码开始闪烁。



要删除的预设号码

4 在字母和号码闪烁时，按微调杆。
按微调杆删除设定于预设号码的电台，本机开始接收设定于该预设号码之前的电台（或者，若此预设号码未设定于任何电台，则本机开始接收设定于再前一个预设号码的电台）。

使用前须知

- 本机仅使用 1.5V 直流电源，使用一节 R03（AAA 尺寸）电池。
- 标示工作电压等的铭牌位于本机背面。
- 请避免将本机暴露在温度剧烈变化、有直射阳光、潮湿、有沙粒、多尘土或有机械振动的环境中。切勿将本机放在烈日直射下的车内。
- 若有任何液体或异物掉入机器里面，应立即卸下电池，并请有资格的专业人员检查之后方可重新使用。
- 在车内或建筑物内收听广播可能比较困难或有噪音。这时，请试着在窗边收听。
- 要清洁机壳时，请用蘸有中性清洁剂的软布擦拭。
- 本机不防水，因此在下雨、下雪或有溅水的地方使用本机时须小心。

耳机的注意事项

路上安全
请勿在驾驶汽车时或骑自行车时或驾驶任何机动车辆时使用耳机。否则，可能会发生交通事故，并且在许多地区驾驶时使用耳机属于违法行为。在步行时（特别是在过交叉路口时）高音量地使用耳机也会有潜在的危险。在具有潜在危险的情况下，您必须保持高度的警惕或停止使用耳机。

保护听觉
请避免高音量地使用耳机。
听力专家告诫人们不要连续地、高音量地和长时间地使用耳机。若您感到耳鸣，则请降低音量或停止使用。

顾虑他人
请保持音量适中。这样可使您既能听到外界的声音又不影响他人。

警告
使用本机时若发生闪电，请立即取下耳机。

若对本机有任何疑问或存在任何问题，请向附近的 Sony 销售店垂询。

规格

时间显示：24 小时制

频率范围：

波段	频率范围	频道步进
FM	76-108 MHz	0.05 MHz
AM	531-1 710 kHz	9 kHz
	530-1 710 kHz	10 kHz

输出：
∩（耳机）插孔
（ø3.5 mm，立体声微型插孔）
电源输出：
2.5 mW+2.5 mW（在谐波失真为 10 % 时）
电源：
1.5 V 直流电，一节 R03（AAA 尺寸）电池
电源自动切断功能：
约 30 分钟，60 分钟，90 分钟，120 分钟和取消
尺寸：
大约 39×83.8×20.4 mm（宽×高×深），包含突出部分和控制器
重量：
大约 57.5 g，包含电池和耳机

附件：
立体声耳机 (1)
Sony R03（AAA 尺寸）电池 (1)

设计和规格若有变更，恕不另行通知。

한국어

주요 특징

- 안정된 수신이 가능한 FM/AM PLL(Phase Locked Loop) 신시사이저 라디오
- 5개의 AM채널과 15개의 FM채널 총 20개의 채널이 사전 설정 가능
- 한손으로 간단하게 조작할 수 있는 조그 레버
- MEGA BASS회로 채용으로 파워있는 저음을 제공
- 라디오가 자동으로 꺼지는 전원자동차단 기능 탑재(30, 60, 90, 120분, 오프의 설정이 가능)
- 클립이 있어 휴대가 편리

AM 채널의 간격에 대하여
AM채널의 간격은 지역에 따라 다르므로 "AM채널의 간격 변경"을 참조하십시오.

배터리 넣기 (그림 A-ⓐ 참조)

1 배터리 케이스의 뚜껑을 열고 배터리 한 개를 넣으십시오.
맨처음 배터리를 넣으면 표시창에 “0:00”가 점멸됩니다. 현재시각을 설정하면 점멸이 정지됩니다.

2 뚜껑을 닫으십시오.

배터리 지속 시간 (대략적인 시간)

사용하는 배터리	FM	AM
소니 알카리 LR03 (AAA 사이즈)	40	54
소니 R03 (AAA 사이즈)	18	26

표시창에서 배터리의 잔량을 확인할 수 있습니다. 표시는 다음과 같습니다.

표시

충만된 상태
↓
소모된 상태
↓
완전히 소모되었습니다. 새 배터리로 교환하십시오. 새 배터리를 넣은 다음 **POWER**를 누르면 표시가 로 바뀝니다.
배터리가 다 소모되면 본체에서 신호음이 계속해서 울린 다음 꺼집니다.

주의

배터리는 10분이내에 교환하십시오. 그렇지 않으면 시계 설정과 사전 설정한 내용이 메모리에서 지워집니다. 지워진 경우에는 기능을 다시 재설정하십시오.

배터리에 대하여

- 배터리는 바른 방향으로 넣으십시오.
- 이 배터리는 충전할 수 없습니다.
- 라디오를 장시간 사용하지 않을 경우에는 배터리를 꺼내 놓으십시오.
- 배터리가 새어나왔을 때는 배터리 케이스를 깨끗이 닦아낸 다음 새 배터리를 넣으십시오.

전원자동차단 기능

라디오 끄는 것을 잊었을 때 배터리가 소모되는 것을 방지하기 위해 90분 후. (시간 설정은 바꿀 수 있음)에 라디오가 자동으로 꺼지도록 하는 전원자동차단 기능을 사용할 수 있습니다.)

배터리 케이스의 뚜껑이 빠졌을때 (그림 A-ⓑ 참조)

배터리 케이스의 뚜껑은 무리하게 열면 빠지도록 디자인되어 있습니다. 끼울 때는 그림을 참조하십시오.

①뚜껑의 오른쪽 고리를 본체의 오른쪽 구멍에 끼우십시오.
②케이스 위의 왼쪽에 왼쪽 고리를 두십시오.
③본체의 왼쪽 구멍을 향하여 왼쪽 고리를 미십시오.

모드의 설정

전원이 켜져 있을때:
튜닝 모드의 변경
수동 튜닝 때에는 "**PRESET**"가 표시되지 않습니다.
사전설정 튜닝 때에는 "**PRESET**"와 번호가 표시됩니다.

사전설정 채널을 수신하는 동안:
사전설정 채널의 삭제

전원이 꺼져 있을때:
자동차단 설정의 변경

조그 레버 사용하기

조그 레버를 사용할 때는 상하로 밀거나 눌러주십시오.

상하로 밀기/ 계속 밀기(그림 B-ⓐ 참조):
손가락을 떼면 볼록한 면이 중앙 위치로 되돌아옵니다.

누르기/계속 누르기(그림 B-ⓑ 참조):
볼록한 면이 중앙 위치에 있을 때에만 조그 레버를 누를 수 있습니다.

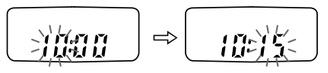
시계 설정하기

이 시계의 시간 표시는 24시간 체계 입니다.

1 **POWER**를 눌러서 전원을 끄십시오.

2 조그레버를 눌러서 “0”가 점멸될 때까지 2초 이상 계속 누르십시오.

3 조그 레버를 상하로 밀어서 시간을 맞춘 다음 조그 레버를 누르십시오.
조그 레버를 상하로 계속 밀면 숫자가 빨리 바뀝니다.
0:00=자정 12:00=정오



4 조그 레버를 상하로 밀어서 분을 맞춘 다음 조그 레버를 누르십시오.
“:”가 점멸하면서 시계가 작동하기 시작합니다.
현재 시각을 초까지 정확하게 설정하려면 분을 맞춘 다음 시보(전화시보 서비스와 같은)와 동시에 조그레버를 누르십시오.
설정을 취소하고자 할 때는 **MODE**를 누르십시오.

주의

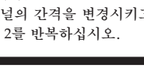
시계를 설정할 때 각 단계를 60초 이내에 완수하지 않으면 시계설정 모드는 취소됩니다.

라디오를 자동으로 끄기
— 전원자동차단 기능

전원자동차단 기능을 이용하여 라디오를 설정된 시간 후에 자동으로 꺼지도록 할 수 있습니다.
공장 출하시 설정된 시간은 90분 입니다.

1 **POWER**를 눌러서 전원을 끄십시오.

2 **MODE**를 눌러서 표시창에 “**AUTO OFF**”와 시간이 점멸될 때까지 2초 이상 계속 누르십시오.



3 조그 레버를 상하로 밀어 설정하고 싶은 시간을 선택한 다음 조그 레버를 누르십시오.
조그레버를 밀 때마다 표시창의 시간은 다음과 같이 변화합니다.
90 ↔ 120 ↔ OFF ↔ 30 ↔ 60
전원자동차단 기능을 취소할 때는 3번째의 “OFF”를 선택하십시오. 표시창에 “AUTO OFF”가 표시됩니다.

오작동 방지하기 — HOLD기능

HOLD를 화살표 방향으로 밀면 표시창에 “ ”가 표시됩니다. 이 경우 라디오의 모든 버튼이 작동하지 않게 됩니다.
이 기능은 잘못하여 라디오가 켜지거나 우발적으로 라디오의 주파수가 변경되는 것을 방지해 줍니다.

AM 채널의 간격 변경하기

본 라디오의 채널 간격은 공장 출하시 9 kHz 또는 10 kHz로 설정되어 있습니다. 라디오를 듣기 위해 아래와 같이 설정을 변경시키십시오.

사용하는 지역	채널 간격
북미와 남미 국가/지역	10 kHz
기타 국가/지역	9 kHz

주의

AM 채널의 간격이 변경될 경우 시계의 시간은 유지되지만 사전 설정된 방송국들은 지워집니다.

1 **POWER**를 눌러서 전원을 끄십시오.

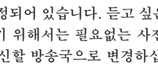
2 조그 레버를 상하로 미는 동안 **POWER**를 5초 이상 계속 누르십시오.
신호음이 울리면서 채널의 간격이 바뀝니다.
표시창에 “10kHz” 또는 “9kHz”가 3초 동안 점멸됩니다.
다시 채널의 간격을 변경시키고자 할 경우에는 순서 2를 반복하십시오.

라디오 조작하기
— 수동 튜닝

1 헤드폰 코드를 ∩잭에 연결시키십시오.

2 **POWER**를 눌러서 전원을 켜십시오.
“ ”가 표시되면 **HOLD**를 밀어서 HOLD기능을 해제시키십시오.

3 **MODE**를 눌러서 표시 창의 “PRESET”을 지우십시오.
수동 튜닝 때는 “PRESET”가 표시되지 않습니다.



4 조그 레버를 눌러서 주파수대를 선택하십시오.

5 조그 레버를 상하로 밀어서 원하는 주파수를 선택하십시오.
조그 레버를 한번 밀 때마다 FM은 0.05 MHz*, AM은 9 kHz(AM 채널 간격 설정에 따라서는 10 kHz) 단위로 주파수가 바뀝니다. 조그 레버를 상하로 계속 밀면 숫자가 빨리 바뀝니다.
주파수가 방송국의 주파수와 일치하면 방송이 수신됩니다.
* 주파수 표시는 0.1 MHz 간격으로 증감됩니다.(예:주파수 88.00 MHz 와 88.05 MHz는 다같이 “88.0 MHz”로 표시됩니다.)

6 **VOL**로서 소리를 조절하십시오.
POWER를 눌러서 라디오를 끄십시오.

좋은 수신상태를 위하여

FM(그림 C-ⓐ 참조)
헤드폰 코드가 안테나 역할을 하므로 가급적 길게 늘어뜨려서 사용하십시오.

AM(그림 C-ⓑ 참조)
AM안테나는 라디오에 내장되어 있습니다. 가장 좋은 수신상태가 될 때까지 라디오를 수평으로 돌려주십시오.

스테레오 방송의 좋은 수신상태를 위하여
스테레오 방송을 들을 때 통상은 **FM** 스위치(본체의 뒷면)를 **STEREO**로 설정합니다. 만약 스테레오 방송이 아주 약하거나 잡음이 날 때는 **FM** 스위치를 **MONO**로 설정하십시오.(스위치가 **MONO**로 설정되어 있을 경우 사운드는 모노럴로 됩니다.)

파워있는 저음을 얻기 위하여
MEGABASS를 **ON**으로 하십시오.
저음을 줄이려면 저음 스위치를 **OFF**로 하고 사운드가 깨어질 경우에는 **MEGABASS OFF**로 하십시오.

듣고 싶은 방송국을 사전 설정하기
— 사전 설정의 튜닝

15개의 FM방송국과 5개의 AM방송국이 사전 설정 가능합니다. 방송을 들으려면 그 방송국에 대응하는 사전설정 버튼(1-15)만 간단하게 누르면 됩니다.
사전설정 번호는 모두 공장 출하시 특정된 방송국으로 사전 설정되어 있습니다. 듣고 싶은 방송국을 사전 설정하기 위해서는 필요없는 사전설정 번호를 지우고 수신할 방송국으로 변경하십시오.

사전 설정 또는 방송국 변경하기

1 “라디오 조작하기”의 1에서 6까지의 순서에 따라서 사전 설정하고자 하는 방송국을 수동으로 튜닝하십시오.

2 조그 레버를 신호음이 울릴때까지 계속해서 누르십시오.
사전설정 번호가 모두 특정된 방송국으로 설정되어 있을 때(공장의 설정)에는 “1”이 점멸되면서 “PRESET”가 표시됩니다.
본체에 사전 설정이 가능한 번호가 있을 때는 단지 그 번호만 점멸되고 “PRESET”는 표시되지 않습니다.
더이상 설정을 행하지 않을때는 약 1분간 점멸이 계속된 다음 라디오가 꺼집니다. 순서 2를 하기전의 표시가 저장됩니다.

3 조그 레버를 상하로 밀어서 사전 설정하고자 하는 번호를 선택한 다음 눌러 주십시오.
라디오 방송국이 설정되어있는 번호를 선택한 다음(“PRESET”와 표시되어진) 조그 레버를 눌러서 사전 설정된 방송국을 지우고 수신할 방송국을 설정하십시오.
예: 1의 위치에 FM 90.0MHz를 사전 설정했을 때의 표시창

사전 설정된 방송국을 튜닝하기

1 **POWER** 를 눌러서 전원을 켜십시오.
“ ”가 표시되면 **HOLD**를 밀어서 HOLD기능을 해제시키십시오.

2 **MODE**를 눌러서 표시 창에 “PRESET”을 나타나게 하십시오.

3 조그 레버를 상하로 밀어서 사전 설정된 번호(1-15)를 선택하십시오.
방송국을 지정한 사전 설정 번호만 표시됩니다.

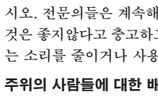
4 **VOL**로서 소리를 조절하십시오.

사전 설정된 방송국 지우기

1 “사전 설정된 방송국을 튜닝하기”의 순서 1과 2를 행하십시오.

2 조그 레버를 상하로 밀어서 지우고자 하는 사전설정 번호를 선택하십시오.

3 “PRESET”, “dEL”과 사전설정 번호가 점멸될 때까지 **MODE**를 3초 이상 계속 누르십시오.



지우고자 하는 사전 설정 번호

4 문자와 번호가 점멸하는 동안 조그 레버를 누르십시오.
조그 레버를 눌러서 사전설정 번호로 설정된 방송국을 지우면 라디오는 바로 그앞의 사전설정 번호로 설정된 방송국을 수신하게 됩니다.(또한 그 사전설정 번호에 아무 방송국도 설정되어있지 않을 때에는 하나더 앞의 사전설정 번호가 수신됩니다.)

사용상의 주의사항

- 본 제품은 반드시 R03(AAA 사이즈)배터리 한 개와 1.5 V DC로서 작동하십시오.
- 작동 볼트수 등의 표시판은 뒷면에 있습니다.
- 고온, 직사광선, 습기, 모래, 먼지 또는 진동이 많은 장소에서 사용하지 마십시오.햇볕쬐이는 곳에 주차시킨 차량 속에 방치하지 마십시오.
- 본체 안에 물기나 용액이 새어들어갔을 때는 사용을 중지하고 배터리를 꺼낸 다음 기술자의 점검을 받으십시오.
- 차량이나 건물 속에서는 라디오가 잘 들리지 않거나 잡음이 날 수가 있습니다. 창가에서 들어주십시오.
- 본체를 닦을 때는 부드러운 천에 중성세제를 묻혀서 사용하십시오.
- 이 제품은 방수처리가 되어있지 않습니다. 비, 눈, 물기있는 곳에서 사용할 때에는 유의하십시오.

헤드폰에 관한 주의

교통 안전에 대하여
자전거, 오토바이, 자동차 등의 운전 중에는 헤드폰을 사용하지 마십시오. 위험할 뿐만 아니라 지역에 따라서는 법률 위반으로 취급되는 경우도 많습니다. 보행중에도 특히 횡단보도에서 고음으로 높혀서 헤드폰을 듣는 것은 위험할 수 있습니다. 위험하다고 생각될 상황에서는 충분히 주의하거나 사용을 중지하십시오.

청력을 보호하기 위하여
헤드폰의 음량을 고음으로 높혀서 사용하지 마십시오. 전문의들은 계속해서 고음으로 장시간 듣는 것은 좋지않다고 충고하고 있습니다. 귀가 울릴 때는 소리를 줄이거나 사용을 중지하십시오.

주위의 사람들에 대한 배려
적절한 음량으로 사용하십시오. 주위의 소리가 들릴 뿐만 아니라 주위의 사람들에게도 폐를 끼치지 않습니다.

경고
본 제품을 사용 중 번개가 치면 즉시 헤드폰을 벗으십시오.

본제품에 대한 문의 사항이나 문제가 있으면 가까운 소니 판매점에 상의하십시오.

사양

시간 표시: 24시간 체계
주파수 범위:

주파수대	주파수 범위	채널 간격
FM	76-108 MHz	0.05 MHz
AM	531-1 710 kHz	9 kHz
	530-1 710 kHz	10 kHz

출력:
∩(헤드폰) 잭
(3.5 mm 스테레오 미니 잭)
전원 출력:
2.5 mW+2.5 mW(10 %의 고조파 변형)
필요 전원:
1.5 V DC, R03(AAA 사이즈) 배터리 한개
전원자동차단 기능:
약 30분, 60분, 90분, 120분, 오프
외형치수:
약 39×83.8×20.4 mm(폭/높이/두께)
돌출된 부분과 제어부 포함
중량:
약 57.5 g
배터리, 헤드폰 포함:
제공된 부속품:스테레오 헤드폰 (1)
소니 R03(AAA 사이즈) 배터리 (1)

디자인과 사양은 예고없이 변경될 수 있습니다.